

次世代自動車センター活動レポート Vol. 25

■ 第2回固有技術探索活動基礎講座の開催 【西部地区】（会員限定）

地域の中小部品メーカーが次世代自動車に対応するためには、自社の固有技術を認識・活用し、さらにレベルアップを図ることによって、次世代自動車部品を開発・設計、製造・販売していくことが必要です。前回、8月26日（月）第1回目の基礎講座を受講された企業を対象に、より深く、詳細にチャートを作成していただくことを目的に第2回目の講座を開催し、固有技術探索チャート作成上の注意点の説明、更に各社個別面談を実施し、ヒアリング・アドバイスを行いました。

- 日 時 : 令和元年9月26日（火）、10月2日（水） 13時30分～15時40分
- 場 所 : （公財）浜松地域イノベーション推進機構 セミナー室
- 参加者 : 16社
- スケジュール

13:00～13:30	受付
13:30～13:35	開会挨拶 次世代自動車センター センター長 望月 英二
13:35～14:00	固有技術の棚卸しチャートの作成上の注意点について
14:00～15:40	各社個別面談、ヒアリング・説明



< 講義風景 >

【参加者の声】

- ・ 作成は難しく、宿題も多いが、結果的には有意義な活動であった。
- ・ 固有技術の抽出方法の例を見て、作成方法が分かった。
- ・ 自社深堀の刺激をいただいた。今後は表現方法が課題だと感じた。
- ・ 苦労した事、不具合対応した中に固有技術があるという指摘は参考になった。
- ・ 遡り連鎖など保有技術抽出の作戦をイメージできた。